



AEON

# 株主の皆さまへ

第19期期末 株主通信 2014.3.1 → 2015.2.28



イオンファンタジータイランド  
ゲートウェイ エカマイ店



Aeon  
Fantasy

株式会社イオンファンタジー

証券コード：4343



### 当期の事業概況

2015年2月期は、国内での4月からの消費増税という厳しい経営環境のなか、「①店舗数の拡大、②ブランディング推進、③ゲーム機の海外調達」といった3つの重点施策を‘成長を支える戦略サイクル’と位置付け、成長と差別化実現に向けた取組みを進めてまいりました。

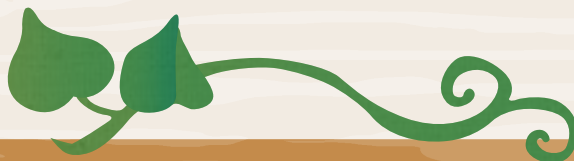
とりわけ新規直営出店については、国内外において過去最大の82店舗の出店となり、2014年12月に500店舗を達成、期末店舗数はフランチャイズ等を含め、514店舗となりました。

また、ブランディング推進については当社オリジナルキャラクター‘ララちゃん’のデザイン変更にとまない、絵本、動画配信等で露出拡大を行いました。ゲーム機の海外調達については世界市場を視野に売れ筋を把握し、各国の需要を集約した結果年間6億円の投資削減につながりました。

### 当期の実績

戦略サイクルの循環に加え、海外事業の利益改善等により当期の連結業績は、売上高466億32百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益26億26百万円（同3.6%増）、経常利益34億15百万円（同29.1%増）、当期純利益13億36百万円（同19.6%増）と増収増益となりました。

代表取締役社長 片岡 尚



## 国内事業の実績

国内事業は、イオン系新設ショッピングセンターに加え、イオン系既存ショッピングセンターや外部ディベロッパーへ新規に12店舗の積極出店を行いました。中でも、東京スカイツリータウンやスマーク伊勢崎の外部ディベロッパーには、幼児向けインドアプレイグラウンド業態を出店し商業施設の集客に貢献しております。

一方、消費税増税の吸収策として、労働時間の進捗管理やプライズ部門における景品原価の適正コントロール等、各種原価や販管費の削減を進めるとともに、遊戯機械の海外調達への拡大や使用実態に合わせた耐用年数の見直しにより減価償却費が圧縮されました。

以上のように積極的な店舗展開を進めながら、消費税増税吸収分の原価や経費の削減を計画通りに進めてまいりましたが、消費税増税分の売上減少に加え、カードゲーム部門の既存店の落ち込みが影響し、国内事業の当期売上高は411億79百万円（前年同期比6.7%減）、営業利益は29億10百万円（同5.4%減）と減益となりました。なお、経常利益は為替差益や遊戯機械売却益等の計上により37億28百万円（同18.1%増）と増益となりました。

## 海外事業の取組み

海外事業は、着実に店舗網を拡大しており、当期において中国39店舗、マレーシア14店舗、タイ15店舗、フィリピン2店舗の合計70店舗と直営店を大量出店するとともに、ベトナム、カンボジアにおいてFC4店舗を出店いたしました。

海外事業の業績は売上高54億97百万円（前年同期実績24億58百万円）、営業損失2億84百万円（前年同期営業損失5億41百万円）と前年からの利益改善は計画を上回り進捗いたしました。また、2014年11月インドネシア子会社を設立しており、2015年4月から出店を開始いたします。

## 今後の方向性

国内事業は、本年6月に株式会社ファンフィールドと経営統合することで当社の売上高・店舗数はともにアミューズメント業界No.1となります。それにともなうスケールメリットや遊戯機械の海外調達の拡大およびコスト削減による収益性の向上を目指してまいります。

海外事業は、引き続き新規出店のスピードアップとエリア拡大を進め、中国では山西省、四川省など内陸部へ拡大、アセアン諸国ではマレーシア、タイに加え、フィリピン、インドネシアでの展開を加速し、海外事業合計で年間100店舗の新規出店を計画しております。

以上により、2016年2月期の連結業績予想は、売上高580億円（前年同期比24.4%増）、営業利益32億円（同21.8%増）、経常利益37億円（同8.3%増）、当期純利益15億8百万円（同18.2%増）を見込んでおります。

今後とも株主さまの一層のご支援・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

片岡社長×チョン社長 特別対談

世界ナンバーワンの  
アミューズメント  
企業として

## チョン・スイー・イン社長プロフィール

1985年イオンマレーシア入社  
2011年イオンファンタジーマレーシア  
取締役就任  
2012年より現職

イオンファンタジーマレーシア  
社長

チョン・スイー・イン

イオンファンタジー  
代表取締役社長

片岡 尚

マレーシアのアミューズメント  
業界でNo.1へ

**片岡社長**：今回はイオンファンタジーマレーシアのチョン・スイー・イン社長にお越しいただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

**チョン社長**：こちらこそよろしくお願いいたします。片岡社長といろいろとお話しできるのを楽しみにしておりました。

**片岡社長**：チョン社長は、2011年にイオンファンタジーマレーシアを私と一緒に立ち上げた創立メンバーでしたね。

**チョン社長**：そうです。最初の立ち上げメンバーは女性3名と男性3名の計6名でした。

**片岡社長**：あれから4年になりますけれども、順調にイオンファンタジーマレーシアは成長しています。今ではイオンファ

ンタジーのグループ全体に大きく貢献してくれていますね。昨年は、マレーシアのアミューズメント業界でトップの売上を記録しました。

**チョン社長**：おかげさまで、2014年度、イオンファンタジーマレーシアは増収増益となりました。好調の要因は、グループ戦略の「出店拡大、ブランド確立、グローバルマーチャンダイジング推進」に注力したからです。新規出店を続けて、休む間もなく拡大できました。

**片岡社長**：2014年度は新規に14店舗の出店をしましたね。

**チョン社長**：ええ、昨年は14店舗の新規出店を成功させ、2014年度末時点で、店舗数は合計55になりました。イオンファンタジーマレーシアの創立以来、毎年、売上は前年比の20パーセント増で推移しています。



**片岡社長**：それは素晴らしいことですね。

**チョン社長**：私たちはキッズーナこそ収益性の高いビジネスモデルだと考えています。

**片岡社長**：なるほど。親と子どもが“きずな”を結べる遊戯施設のキッズーナが

マレーシアでの成功のカギの一つだと？

**チョン社長**：そのとおりです。実際、キッズーナは開店初年度に利益を上げています。また、キッズーナ以外に、昨年はキオスク事業も立ち上げたのですが、こちらのキオスク事業<sup>\*1</sup>は会社利益の10パーセント超を占めています。

**片岡社長**：他にはどのような取り組みをしていますか？

**チョン社長**：新店の立ち上げコストをなるべく減らすような努力をしています。グローバル商品調達部門と連携して機材を調達したり、日本のイオンファンタジーから中古の器具を購入したりしています。

**片岡社長**：出店コストを引き下げることにより、出店スピードも加速しますね。

**チョン社長**：はい。東マレーシア（ボルネオ島）での拡大も順調です。東マレーシアでは現在5店舗を営業していますが、2015年度には8店舗を開店する予定です。東マレーシアは新しい市場で、強力な競合や同じような業態がないので、とても収益性が高いのです。大きな成長を見込める新たなマーケットだと考えています。

## 19店舗出店という今期の目標を達成するための具体的戦略とは

**片岡社長**：持続的な成長を続けるには、会社のブランディング活動がとても重要になりますね。

**チョン社長**：おっしゃるとおりです。昨年私たちが力を入れたブランディングは、テレビコマーシャルや広告での露出で

す。当社のCSR活動、特に「ララ＆フレンズ基金」について、一般の方々からの認識を得られるよう取り上げました。「ララ＆フレンズ基金」は売上の一部を孤児院に寄付しています。

**片岡社長**：素晴らしい取り組みですね。少し話は変わりますが、マレーシアではチョン社長やイオンマレーシアのメリー・チュウ社長をはじめ、女性リーダーの活躍が目覚ましいですよ。

**チョン社長**：マレーシアでは、女性は就職して結婚後も働き続けるのが一般的です。なぜなら、女性も家族を支えなければならないからです。女性もキャリアプランを持っていますし、経済的な自由や自立を求めて仕事を続けるという選択をします。イオングループでは、誰もが平等な機会を受けられますし、性別、人種、経歴にかかわらず、パフォーマンス、能力、経験次第で、高い地位に就くことができますよね。

**片岡社長**：そうですね。では最後に、2015年度はイオンファンタジー全体で過去最大の110店舗の出店を目指しています。そのうちマレーシアは19店舗の出店が目標ですが、2015年度の取り組みについて聞かせてください。

**チョン社長**：まず一般の認知度を高めるためにブランディングのさらなる強化を図ります。また、東マレーシアへの拡大に注力し、リピート客を得られるように商品券を導入する予定です。それから、キャラクター商品を展開したり、エンターテインメントクラブを立ち上げたりして、お客様たちを楽しませたいとも考えています。

**片岡社長**：素晴らしいプランですね。2015年は、6月に（株）ファンフィールドと経営統合し、アミューズメント業界ナンバーワンになります。日本でもマレーシアでもイオンファンタジーがアミューズメント事業でナンバーワンとして頑張りましょう！

**チョン社長**：はい、お客さまのために頑張りましょう！



<sup>\*1</sup> キオスク事業とはショッピングセンター内小型無人店舗。現在23店舗を展開。

## 国内トピックス

## トピックス1

「モーリーキャラクターグッズ」  
販売開始しました！

**モ**ーリーファンタジーのなかまたちがグッズになって登場しました。ノートや玩具など、オンラインショップ「モーリーファンタジーのおみせやさん」にて販売しております。



らら おみせやさん

検索

<http://www.aeonfantasy-shop.com/>


## トピックス2

「モーリーファンタジーLINEスタンプ」  
登場しました！

**モ**ーリーファンタジーのなかまたちが、LINEスタンプになって登場しました。LINEストアよりご購入いただけます。LINEでのやりとりが楽しくなるスタンプです。



## トピックス3

子育て支援サイト  
「キッズハグ」開設しました！

**筑**波大学徳田教授監修の元、子育てに悩む父母向けWebサイト「キッズハグ」を開設しました。子育ての色々なシーンで役立つ具体的なアドバイス・情報が満載となっております。


<http://kidshug.jp/>

キッズハグ

検索



## トピックス4

スマホ用アプリ始めました！  
「ららちゃんのおしゃべりクッキング!!」

**ら**らちゃん」といっしょにおままごと遊びができる無料知育アプリになります。ららちゃんがおままごとや料理について表情豊かにおしゃべりするので、お子様おひとりでも楽しく遊び学ぶことができます。



## 海外トピックス

### トピックス1

#### フィリピンに1号店をオープン



**2** 014年5月に子会社「イオンファンタジーフィリピン」を設立、2014年11月に1号店がグランドオープンいたしました。



### トピックス2

#### インドネシアの子会社設立



**中** 国、マレーシア、タイ、フィリピンに続いて、2014年11月にインドネシアにも子会社「イオンファンタジーインドネシア」を設立いたしました。1号店は2015年4月にオープンいたしました。



### トピックス3

#### ベトナム・カンボジアに進出



**2** 014年1月にベトナム、6月にカンボジアにそれぞれフランチャイズ1号店オープンしました。引き続きアジア各国への事業展開に向けた取り組みを進めていきます。



### トピックス4

#### 中国でベストブランド賞入選

**中** 国チェーンストア経営協会が選出する2014年チェーンストア・ブランド最人気賞に「莫莉幻想」(モーリーファンタジー)が入選致しました。

独自ブランドで顧客ターゲットが明確であることに加え、斬新な店舗デザインで市場に強い影響力と集客力があることが評価されました。



## 財務ハイライト

### 売上高

第19期 46,632百万円  
第18期 46,541百万円

### 営業利益

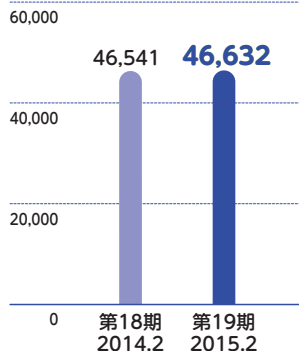
第19期 2,626百万円  
第18期 2,536百万円

### 当期純利益

第19期 1,336百万円  
第18期 1,117百万円

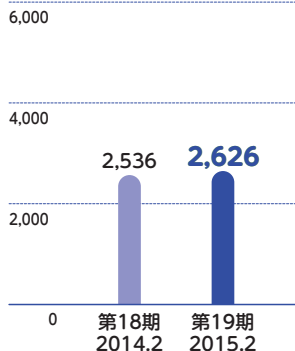
#### 売上高

(単位:百万円)



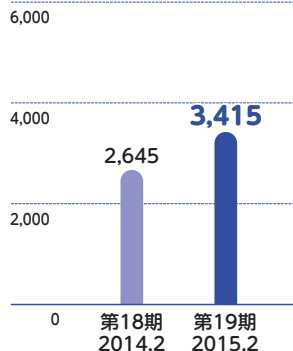
#### 営業利益

(単位:百万円)



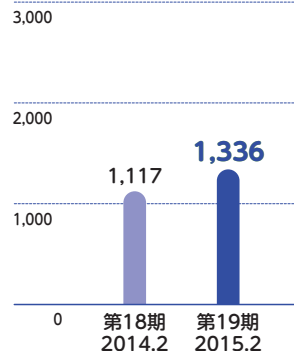
#### 経常利益

(単位:百万円)



#### 当期純利益

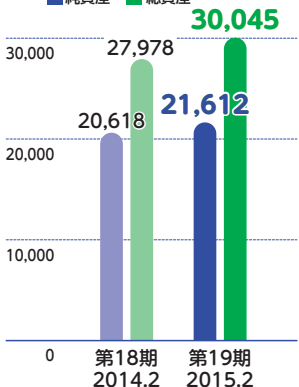
(単位:百万円)



#### 純資産/総資産

(単位:百万円)

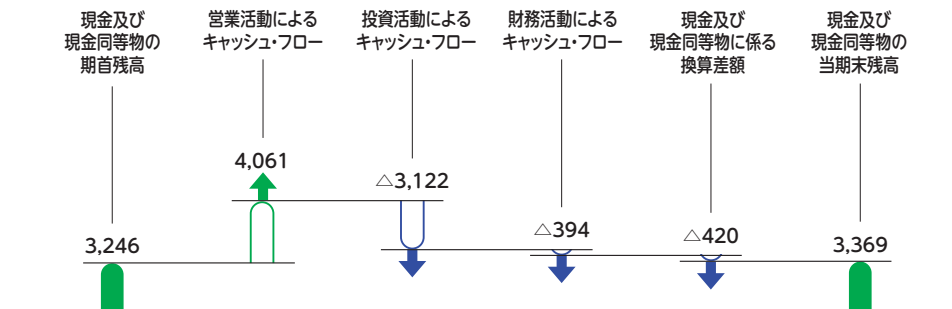
■純資産 ■総資産



#### キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

当期 (2014年3月1日から2015年2月28日まで)

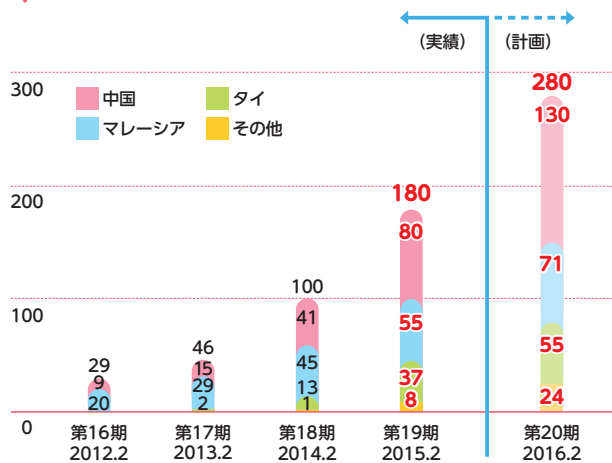




## 海外事業

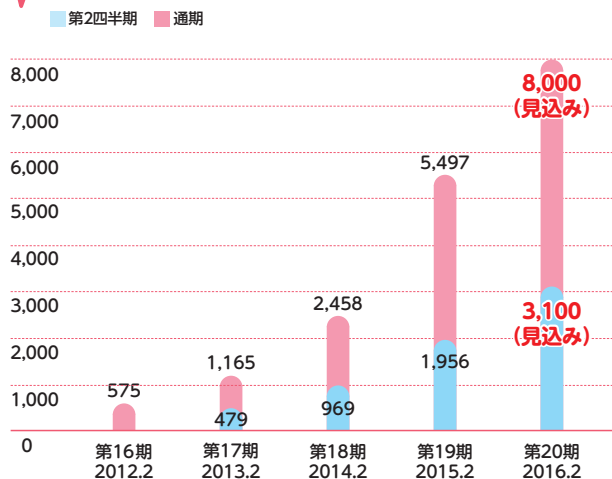
### 海外店舗数の推移

(単位:店)

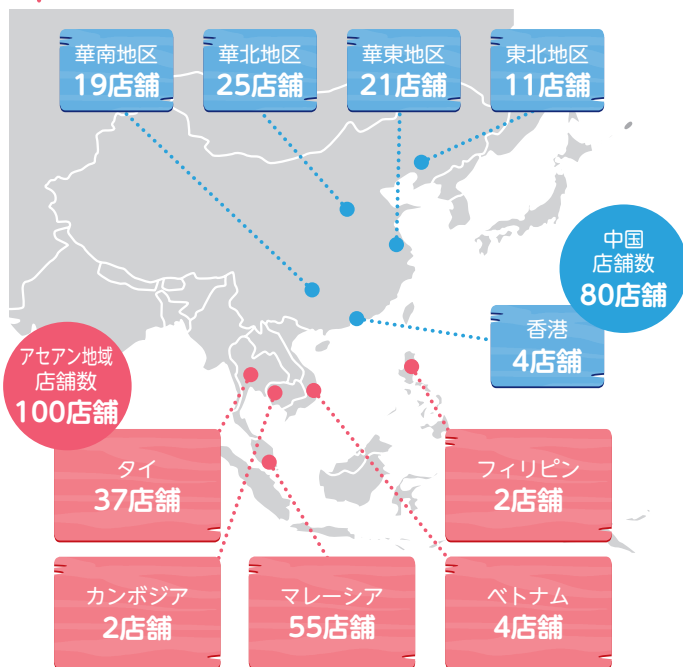


### 海外事業売上高の推移

(単位:百万円)



### 中国およびアセアン地域における事業拡大



※2015年2月末現在

### 海外子会社の業績

(単位:百万円)

	中国		マレーシア		タイ	
	2013 12月期	2015 2月期	2014 2月期	2015 2月期	2014 2月期	2015 2月期
売上高	1,085	3,531	1,176	1,475	198	470
店舗利益	△112	257	178	275	△7	28
販管費	351	501	115	128	85	94
営業利益	△463	△243	63	147	△92	△66

※中国の今期決算期: 2014年1月~2015年2月の14か月

# 社会貢献活動

当社グループでは社会貢献・環境保全活動を積極的に推進し、企業価値を継続的に高めるとともに、よき企業市民として地域社会の発展に貢献できるよう取り組んでおります。

## ファンタジースマイルデー

### 「毎月11日は あそんで募金」

毎月11日、店内にある対象遊具で遊んでいただいた売上の10%相当金額を東日本復興支援活動、子ども支援活動、環境保全など様々な支援活動に役立てています。

#### ファンタジースマイルデーあそんで募金の実績

2014年度金額	4,497,773円
----------	------------



## 子ども支援活動

### ・社会福祉施設等支援活動

社会福祉施設の子どもたちをお店にご招待したり、ララちゃんによる社会福祉施設への訪問活動を実施しています。この活動は日本だけでなく、海外子会社でも実施しています。

#### ご招待会の実績

2014年度実施回数	日本207回	中国38回	マレーシア47回	タイ5回
------------	--------	-------	----------	------

### ・マレーシアでの活動「ララ&フレンズ基金」

イオンファンタジーマレーシアでは、チャリティとして寄付するための基金を2013年度に創設。毎年3月21日の対象遊具の売上金100%相当金額を基金へ入金し、孤児院や恵まれない子どもたちへの施設へ寄付しています。



## 環境保全活動

### ・ニホンヤマネを守る活動

ニホンヤマネは森林の樹上を生活圏とする日本特産種の「生きた化石」であり、準絶滅危惧種に指定されています。私たちの緑を守るため日本経団連自然保護基金を通じ「ニホンヤマネ保護研究グループ」を支援しています。



## 第23回 ララ夢

七夕、クリスマスの年2回、約3,000通を超える応募の中から、ララちゃんが子どもたちの夢をかなえるお手伝いをしています。

- ①大阪府 あみちゃん (10歳) の夢  
「ママとパパがまだ結婚式をあげていないので結婚式をあげてほしい」
- ②滋賀県 ゆうくん (10歳) の夢  
「プロのマジシャンにマジックを教えてほしい！」
- ③神奈川県 あいはちゃん (10歳) の夢  
「チアリーディングのプロチームにスタンプでトップにあげてほしい」



## 会社概要 (2015年2月28日現在)

商号	株式会社イオンファンタジー		
本社所在地	〒261-8504 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1 TEL:043-212-6203 FAX:043-212-6840		
ホームページ	<a href="http://www.fantasy.co.jp/">http://www.fantasy.co.jp/</a>		
設立	1969年10月(実質上の設立1997年2月)		
資本金	17億4,713万9千円		
事業内容	ショッピングセンター内「アミューズメント施設」 及び「インドアプレイグラウンド」の運営		
従業員数	717(3,765)名(連結) ※カッコ内は、契約社員・パートタイマー(1日8時間換算)人数です。		
店舗数	514店舗(連結) (日本334店舗、中国80店舗、マレーシア55店舗、 タイ37店舗、ベトナム4店舗、カンボジア2店舗、 フィリピン2店舗) ※FC等を含む		
役員 (2015年6月1日現在)	代表取締役社長	片岡 尚	
	専務取締役	林 克己	
	常務取締役	新田 悟	
	常務取締役	森 茂樹	
	取締役	田村 純宏	
	取締役	梶田 茂	
	取締役	藤原 徳也	
	取締役	高野 恭子	
	取締役	大矢 和子	
	取締役	神谷 和秀	
	常勤監査役	藤原 雄三	
	社外監査役	人見 信男	
	社外監査役	中野 信雄	
	社外監査役	小倉 正一	

## 株式状況 (2015年2月28日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	18,175,688 株
株主数	16,693 名

大株主(上位11名)	当社への出資状況	
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
イオン株式会社	11,373	62.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	430	2.37
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金信託口)	397	2.18
シーエムビーエル, エスエーリ, ミューチャルファンド	271	1.49
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	229	1.26
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	153	0.84
日本証券金融株式会社	139	0.76
マックスバリュ西日本株式会社	114	0.63
ミニストップ株式会社	114	0.63
イオンフィナンシャルサービス株式会社	114	0.63
イオンモール株式会社	114	0.63

(注) 持株比率は自己株式(29,275株)を控除して計算しております。



### ホームページ(IR)のご案内



<http://www.fantasy.co.jp/company/ir>

決算・財務資料やニュースリリース、株主優待制度など  
についての情報提供を行うほか、決算説明会の模様を映像  
で紹介しています。ぜひ、ご活用ください。

### ホームページをリニューアルしました!



# 株主優待制度のお知らせ

株主の皆さまにご利用いただきやすい優待制度を設けています。  
魅力ある株主優待を、ご家族でご利用ください。

2月末日現在でご所有株式数100株以上  
1,000株未満の株主さまに

特典  
1

3,000円相当の株主ご優待券を進呈

特典  
2

「魚沼産コシヒカリ新米3kg」の進呈

2月末日現在でご所有株式数1,000株以上  
の株主さまに

特典  
1

6,000円相当の株主ご優待券を進呈

特典  
2

「魚沼産コシヒカリ新米5kg」または  
「ミディ胡蝶蘭」の進呈

※ミディ胡蝶蘭については6月下旬前後、新米については10月下旬前後の発送を予定しております。  
※株主優待内容の追加・変更は当社ホームページでお知らせ致します。

## 〈株主ご優待券対象施設〉

- ・モーリーファンタジー ・モーリーファンタジーf  
(メダル、メダル有料イベント、体感ゲーム、定置乗り物、メリーゴーランド、ファンタジースキッズガーデン、わいわいぱーく、ボールプール、きぼっと) ※一部対象外のゲーム機がございます。
- ・ファンタジーキッズーナ (施設利用料金のみ) ・東京子ども区子どもの湯 (施設利用料金のみ)

## 株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで	株主名簿管理人	東京千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
基準日	期末配当、定時株主総会 2月末日 中間配当 8月末日 (そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします)	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および 全国各支店で行っております。
定時株主総会 公告方法	5月 電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告はホームページ( <a href="http://www.fantasy.co.jp/">http://www.fantasy.co.jp/</a> )に掲載いたします。	電話照会先	☎ 0120-782-031
		上場市場	東京証券取引所市場第一部(証券コード：4343)